

**日時： 令和2年10月5日（月） 11：00～**

**場所： 庁議室**

おはようございます。本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、第4回定例記者会見を始めたいと思います。

まず始めに、『令和2年度五所川原市市褒賞の受賞者』について、お知らせいたします。

市では、公共の福祉の増進に顕著な業績のあった方、徳行が優れ広く市民の模範となった方、文化の振興に優れた功績を残された方を称えるため、五所川原市顕彰条例を制定しております。

この度、今年度の候補者を五所川原市顕彰委員会に諮問し、答申をいただきましたので、その答申に基づき、

市褒賞を、

平山 則雄	(ひらやま のりお)	氏
竹内 久美子	(たけうち くみこ)	氏
桑野 邦夫	(くわの くにお)	氏
島村 吉三久	(しまむら よしさく)	氏

に授与することを決定したものであります。

授賞式については、11月3日（火）、午前11時よりホテルサンルート五所川原で挙行いたします。

次に、新型コロナウイルス感染症対策として行う今シーズンの『季節性インフルエンザ予防接種に関する市の取組み』についてお知らせいたします。

昨年度は課税世帯員の方に一部費用を負担いただいた高齢者の予防接種についてですが、今年の冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されていることから、とりわけ重症化が危惧される高齢者において、より多くの方に接種いただけるよう、今年度は無料で接種できるようにいたしました。

同様に、季節性インフルエンザに罹患した際、合併症や重症化が危惧される子どもにおいても、18歳以下の予防接種費用について、今年度は概ね全額を市が負担して実施いたしますので、積極的にご利用いただきたいと思います。

なお、予防接種をはじめ、医療機関を受診する際は、各医療機関の感染防止対策に

ご協力いただくとともに、引き続き、身体的距離の確保やマスクの着用、手洗いといった個々の感染予防対策にもご留意くださるようお願いいたします。

また、2つの感染症の流行は、発熱等の症状の鑑別が難しいことに加え、インフルエンザの罹患による重症化や合併症の発症によって、医療提供体制への更なる負担をもたらすことが懸念されていることから、医療機関窓口での事務的な負担の軽減や混雑の緩和のため、予防接種予診票や説明書等をあらかじめ対象者へ送付するなど、市として行える支援を最大限実施してまいります。

次に、10月に開催されるイベントについてお知らせいたします。

まず、毎年恒例となっております「ナイトウォッチング」ですが、今年は「やってまれ！ごしょがわらGENKIまつり」の特別バージョンとして、10月17日（土）に『ごしょがわら845（はしご）酒』として開催されます。

当日は、4,000円のチケットで1店舗につき1ドリンク・1フードの提供を受け、市内飲食店5店舗を巡りスタンプを集めることで、豪華な景品を獲得できる抽選にチャレンジできます。

今年は昨年の約2倍となる70の飲食店が一体となって街を盛り上げてくれますので、ぜひ多くの方に参加いただきたいと思います。

続きまして、10月24日（土）に、『第37回ごしょがわら産業まつり』を開催いたします。

今年は新型コロナウイルス感染防止の観点から開催場所を克雪ドーム屋内から屋外駐車場に変更し、まつり期間も2日から1日に短縮したほか、会場の密集状態を避けるため、飲食スペース、イベントコーナー、舞台を中止するなど、規模を縮小し、販売商品もテイクアウトのみといたしました。

また、会場の入口を1カ所とし、来場者の検温及び連絡先の記入を実施するほか、会場内にアルコール手指消毒液を設置し、積極的な消毒をお願いするとともに、密にならないようスタッフがお声がけをしますので、皆様のご協力をお願いします。

まつりの規模は縮小となりますが、地元で採れた新鮮なりんご、野菜、米、トマトなどの販売や、地場産の材料を使用した商品、五所川原市の特色を打ち出した商品などが数多く並びますので、たくさんのご来場をお待ちしております。

続いて、10月25日（日）に、道の駅十三湖高原で、『道の駅十三湖高原まつり～しゅうらの特産品大集合スペシャル～』が開催されます。

当日は、採れたて野菜の直売、道の駅十三湖高原恒例の「しじみのすくい取り」がお得な価格で体験できるほか、200食限定ではありますが、幻の牛「市浦牛」で調理する牛丼を格安で提供するなど、市浦地区の事業者の皆様が一丸となって、賑やかに楽しませてくれますので、ご家族・ご友人お誘いあわせの上、お越しくください。

いずれのイベントも、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しており、安心してお楽しみいただけるものとなっております。

最後に、『赤～いりんごを使用した学校給食の提供』についてお知らせいたします。市の特産品である赤～いりんごの果汁で作った真っ赤なジュレとフルーツ缶を混ぜ合わせたデザートを初めて学校給食のメニューとして取り入れ、10月30日（金）に市内小・中学校において提供いたします。

その名を「ごしょりんパンチ」と名付け、当日は市浦小学校の給食時間に「ごしょりん」が自らPRのため登場する予定となっております。

赤い果肉の珍しいりんごの色と味を、ぜひ子どもたちに目と舌で味わってもらい、特産品である赤～いりんごについて学びながら、地域への愛着も育んで欲しいと思っております。

以上のような、事業やイベントがございますので、記者の皆様には、当市の情報発信にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。